

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成28年9月29日(2016.9.29)

【公開番号】特開2016-147760(P2016-147760A)

【公開日】平成28年8月18日(2016.8.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-049

【出願番号】特願2016-104385(P2016-104385)

【国際特許分類】

B 6 5 H 29/58 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 29/58 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月2日(2016.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートを搬送する搬送部と、

前記搬送部で搬送されたシートを案内する切換え部材であって、第1の位置と、前記第1の位置とは異なる第2の位置と、に切換え可能に構成された切換え部材と、を備えたシート搬送装置において、

前記切換え部材は、シートに接触しつつシートを案内するガイド部と、前記ガイド部を補強するよう前記ガイド部に支持された線材と、を有し、

前記線材は、前記搬送部におけるシート搬送方向に直交する方向に延びる支軸部と、前記シート搬送方向に沿う方向に前記支軸部から延びた腕部と、を有する、

ことを特徴とするシート搬送装置。

【請求項2】

前記腕部は、前記線材の一部が曲げられた曲げ部である、

ことを特徴とする請求項1に記載のシート搬送装置。

【請求項3】

前記ガイド部は、前記切換え部材が前記第1の位置にあるときに前記搬送部によって搬送されるシートをガイドする第1のガイド面と、前記切換え部材が前記第2の位置にあるときに前記搬送部によって搬送されるシートをガイドする第2のガイド面と、を有し、

前記線材は、前記第1のガイド面と、前記第2のガイド面と、の間に保持されている、

ことを特徴とする請求項1又は2に記載のシート搬送装置。

【請求項4】

前記線材は、前記シート搬送方向に直交する方向における中央部に前記曲げ部を有する

ことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載のシート搬送装置。

【請求項5】

前記ガイド部は、樹脂によって構成され、

前記線材は、金属によって構成される、

ことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載のシート搬送装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明は、シートを搬送する搬送部と、前記搬送部で搬送されたシートを案内する切換え部材であって、第1の位置と、前記第1の位置とは異なる第2の位置と、に切換え可能に構成された切換え部材と、を備えたシート搬送装置において、前記切換え部材は、シートに接触しつつシートを案内するガイド部と、前記ガイド部を補強するように前記ガイド部に支持された線材と、を有し、前記線材は、前記搬送部におけるシート搬送方向に直交する方向に延びる支軸部と、前記シート搬送方向に沿う方向に前記支軸部から伸びた腕部と、を有する、ことを特徴とする。